

地域密着型金融の推進計画

期間：平成26年4月～平成28年3月（2年間）

平成26年5月13日
株式会社 静岡中央銀行

目 次

- 1. 地域密着型金融の取組み基本方針 …… P 2
- 2. 地域密着型金融の重点施策及び
具体的取組み …… P 3
- 3. 数値目標 …… P 5

経営理念「堅実で健全な経営」

- 当行は、堅実で健全な経営のもと、「お客様中心主義」の銀行経営により、地域金融機関としての企業価値を高め、地域社会の発展・活性化に貢献し信頼される銀行を目指します。

第10次中期経営計画【TRYⅢ】～改革と前進の実現～ 基本方針「お客様中心主義の飛躍」 ～実践からロイヤルティの高いお客様の獲得へ～

- 行動指針「改革と前進の実現」のもと、「お客様中心主義」を飛躍させ、お客様目線でのマーケティングをもとに、ニーズに合った質の高い金融サービスをスピーディに提供し、取引を拡大する。

「中期経営計画」＝「地域密着型金融」として積極的に推進

- ◎ 地域密着型金融を深化させ、地域経済活性化に貢献する取組みを実践。
- ◎ 地域に根差し、地域と連携した主体的な地域貢献活動を積極的に推進。

～お客様・地域社会のベストパートナーの実現に向けて～

中小企業への円滑な資金供給、貸付条件変更等への対応、新規需要（新規融資）への後押し等、ライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮に努めてまいります。

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(1) 創業・新事業支援

- ① 保証協会・外部機関（商工会・商工会議所等）等と連携した研修の実施、各種情報提供の充実等
- ② 創業・新事業に係る制度融資や補助金の積極活用、お客様ニーズに応じた対応力強化（プロパー対応等）

(2) 成長分野への支援

- ① 医療・介護分野の推進⇒地域力創生ファンドの活用、介護施設サポートサービスの活用、専用ローンの開発検討等
- ② 太陽光発電事業等環境分野の推進、海外進出先への外部機関との連携による各種情報提供等
- ③ 地方公共団体等（静岡県ファルマバレープロジェクト等）との連携・活用

(3) 新規融資支援 ～補助金等の活用による新規需要を後押しする営業支援等～

- ① 各種補助金（ものづくり等）の活用による経営改善に資する新規需要の後押し推進
- ② 中小企業経営者セミナー開催等による顧客交流、各種情報提供による販路開拓支援等
- ③ 個人保証に過度に依存しない融資の推進（ABL、ものづくりサポートローン、ベスト融資、クレジットラインリリーフ等）

(4) 経営改善・事業再生支援 ～営業店サポート体制の充実～

- ① 本支店一体となった再生計画策定支援、再生支援活動のスピードアップ
- ② 外部機関との連携強化（税理士、再生支援協議会、再生ファンド等）、認定支援機関としての機能発揮

(5) 目利き力の向上・コンサルティング機能発揮に向けた人材育成

- ① 研修の充実（内部研修に加え、外部講師・外部研修活用）、外部組織の活用強化
- ② OBと連携強化等による地域・企業情報収集

2. 地域の面的再生への積極的な参画

(1) お客様ニーズの収集と迅速な対応

- ① マーケティング（お客様アンケート、CCホットライン、融資部ホットライン等）によるお客様ニーズへの迅速な対応
- ② ベターサービスノートによるお客様の意見・要望・苦情等の吸収と各種施設への反映
- ③ 全員女性営業体制による店周先ニーズの収集と迅速な対応

(2) 地域経済活性化に繋がり喜ばれる商品・サービスの提供

- ① 地域貢献定期預金の推進（お買い物券付定期預金、地産地消定期預金等）による地域経済活性化支援
- ② 地域ニーズの高い商品・サービスの充実
 - ・年金関連支援サービス（「バースデー」等）、相続支援サービス（「バトンタッチ」等）の推進強化
 - ・教育支援サービス（「お孫さん支援サービス」等）の推進強化
- ③ 相続支援対応強化 ⇒ 地域ニーズの高い高齢者を中心とした「お客様相談」、「お客様セミナー」等の対応充実
- ④ 金融犯罪防止（振込め詐欺被害、インターネットバンキング不正払出被害等）、反社会的勢力の取引排除・管理態勢の強化

(3) 地域に根差した地域貢献活動の実践 ～地域社会に期待され、信頼される銀行へ～

- ① 主体的な地域貢献活動の実践 ⇒ スポーツを通じた青少年の育成（学童軟式野球大会等）、富士山フォトコンテストの継続実施等
- ② 地方公共団体等との連携強化 ⇒ パートナーシップ協定締結等
- ③ エリア別地域貢献活動の実施 ⇒ 地域貢献活動大賞（仮称）の創設検討
- ④ 金融知識の普及 ⇒ インターンシップ、親子体験教室等
- ⑤ 地域イベント・ボランティア活動等への積極的な参加

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

(1) 「地域密着型金融推進計画」の策定・取組状況等の公表、お客様目線に立った分かりやすい情報発信

- ① 計画の策定・取組状況をホームページ上で公表、「お客様アンケート」結果をホームページ上で公表
- ② ホームページ、ディスクロージャー誌、ミニディスクロージャー誌等の充実

3. 数値目標（2年間）

		項 目	目 標
1	お客様に対する コンサルティング機能の発揮	(1) 中小企業等向け融資支援	<u>200億円増加</u> <u>比率92%以上</u>
		(2) 創業・新事業融資支援	<u>50件</u>
		(3) 成長分野への融資支援	
		①「環境・エネルギー事業」分野	<u>20億円</u>
		②「医療・介護」分野	<u>100億円</u>
		③「地域力創生ファンド」による支援	<u>100億円</u>
		(4) 新規融資支援	
		①ものづくり・商業・サービス補助金受付支援	<u>200件</u>
		②「製造業」取引先の増加（中小・零細企業主体）	<u>100社</u>
		③動産・債権譲渡担保（ABL）融資先の増加	<u>10社</u>
		④ものづくりサポートローン、ベスト融資取組額	<u>60億円</u>
		⑤クレジットラインリリーフ増加額（半期平残）	<u>20億円</u>
		(5) 外部機関と連携した支援先（新規連携先数）	<u>30社</u>
		(6) ファンドを活用した再生支援	<u>5社</u>
(7) FP取得	<u>80名</u>		
(8) 金融窓口サービス取得	<u>60名</u>		
2	地域の面的再生への 積極的な推進	(1) 「地域貢献定期預金」の取扱い	<u>10地域取扱</u>
		(2) 相続マイスター資格取得	
		① 相続マイスター	<u>10名</u>
		② 相続マイスター（ジュニア）	<u>70名</u>
		(3) 相続・ご高齢のお客様への対応	
		① お客様相談の受付	<u>2,400件</u>
		② お客様セミナーの開催	<u>20回</u>
		③ 営業店向け出張講座開催	<u>60回</u>
(4) インターンシップの取組み	<u>年2回以上開催</u>		
3	地域や利用者に対する積極的な情報発信		—